

授業科目名	とやま地域学			科目コード	G0201P09
英文名	Toyama Regional Studies				
科目区分	共存・共生へのアプローチ科目 - 社会理解基礎科目				
職名	教授	担当教員名	尾畑 納子		
学部	現代社会学部	学科			
曜日	集中講義	時限	集中講義		
開講時期	1年前期集中	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	<p>2016年の新幹線の開業以来、国内外からの観光客をはじめ来県者が多くなっています。一方で、少子高齢化が一段と進み、地方の活力低下が懸念されることから、2018年から富山県の新総合計画がスタートしました。新しい時代に対応した一人ひとりのライフスタイルの確立が求められます。今年度のとやま地域学では、「富山の魅力と宝もの発見」をテーマに、大学生の皆さんに、もっと富山を知り、魅力を発見してもらいたいと考えて企画しました。「富山は日本のスウェーデン」の著書とは別の視点で富山に住む専門家から、データからみる富山、歴史・文化の視点から見る越中・富山、森・里・川・海の自然環境から学び、富山の魅力を発見し、活力ある富山の地域づくりについて各自が考えてみましょう。</p>				
キーワード	富山の歴史と文化	富山の自然	災害	地方の未来創生	世界遺産
到達目標	<p>目標1：富山の歴史文化、環境、産業の現状などを学び、特色を理解すること。 目標2：富山の自然環境、農業、災害について学び、持続可能な安全な地域づくりを考える。 目標3：政策の専門家の講義、現地研修を通して、富山、北陸地域の活性化について考える。</p>				
ディプロマポリシー	1.「人」としての能力（人間性の向上）				
カリキュラムポリシー	現代社会に必要な基礎知識の向上				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	9月2日(月) オリエンテーション 富山国際大学現代社会学部教授 尾畑 納子	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第2回	9月2日(月) 富山の政策と未来を語る 富山県知事 石井 隆一 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第3回	9月2日(月) 富山の政策を考える枠組み 講師：富山国際大学 客員教授 浜松 誠二 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第4回	9月2日(月) 今後の富山づくり（意見交換を含む） 講師：富山国際大学 客員教授 浜松 誠二 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第5回	9月3日(火) 越中（富山県）の歴史－大伴家持と富山 講師：前富山国際大学 現代社会学部 非常勤講師 米原 寛 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第6回	9月3日(火) 越中（富山県）の歴史 - 中世の社会 講師：前富山国際大学 現代社会学部 非常勤講師 米原 寛 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第7回	9月3日(火) 越中（富山県） - 富山藩の大名たち 講師：前富山国際大学 現代社会学部 非常勤講師 米原 寛 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

第8回	9月3日(火) 北前船と富山 講師：富山県総合政策局企画調整室世界遺産担当 松島 吉信 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第9回	9月4日(水) 富山の自然 おいしい水の秘密 講師：富山国際大学現代社会学部教授 尾畑 納子	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第10回	9月4日(水) 富山の自然 - 河川や富山湾の環境 - 講師：富山県農林水産総合技術センター水産研究所所長 田子 泰彦 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第11回	9月4日(水) 富山の自然と地域政策 講師：早稲田大学名誉教授 宮口 侗迪 氏	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第12回	9月5日(木) 富山の自然と防災 講師：立山カルデラ砂防博物館	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第13回	9月5日(木) 現地研修(富山県内) 立山カルデラ砂防博物館 引率：富山国際大学現代社会学部教授 尾畑 納子	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第14回	9月5日(木) 現地研修(富山県内) 立山カルデラ砂防博物館 引率：富山国際大学現代社会学部教授 尾畑 納子	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第15回	9月5日(木) 現地研修(富山県内) 富山県万葉歴史館 引率：富山国際大学現代社会学部教授 尾畑 納子	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

第16回	9月5日(木) まとめ、レポート提出 これまでの学びについて整理したものを参考に、富山の未来のために必要なこと、自分は何ができるかについて考え、まとめる。	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

評価方法	受講態度及び毎時の課題、現地研修（50%）、レポート（50%）をもって総合的に評価する。 試験は実施しない。
------	---

使用資料 <テキスト>	テキストは初回に無料配布予定。	使用資料 <参考図書>	
----------------	-----------------	----------------	--

授業外学修等	授業前後の学習に関しては、本要綱の到達目標を踏まえ初日のオリエンテーションで説明を行う。
--------	--

授業外質問方法	授業に関する質問などは毎回質問票を配布して各講師に提出する。その他、休憩時間などを利用して質問などに応じる。
---------	--

オフィス・アワー	休憩期間中及び授業終了後。
----------	---------------